



デジタルフォトを楽しむための

かんたん!使い方ガイド

第2版

目次	
はじめに	2
ColorNavigator Elementsをインストールする	6
ColorNavigatorをインストールする	8
カラーマッチングの手順	10
ColorNavigator Elementsを使用してモニターを調整する	11
ColorNavigatorを使用してモニターを調整する	15
レタッチソフトウェアを設定する	18
プリンタを設定する	22
ColorNavigator Elementsを使ってモニターの微調整をおこなう	26
ColorNavigatorを使ってモニターの微調整をおこなう	28
モニターの定期的な調整設定	30





この冊子について

この冊子では、モニターに付属しているソフトウェアを使用してモニターの色を調整し、モニターの色と プリンタの色を合わせる方法(カラーマッチング)について説明します。カラーマッチングを始める前 に、次のような準備が必要です。この冊子では、これらの方法についても説明します。



カラーマッチングができるとこんな利点があります。



初期状態のモニターに表示される色は、実際に使う環境にマッチしていません。 ソフトウェアによる調整が必要です。

付属のソフトウェアを使用して、用途に合った表示にモニターを調整しましょう。



読み進める前に

この冊子を読み進める前に、次のチェックリストに従って準備ができているか確認してください。

- □ セットアップガイドを参照してモニターのセットアップが完了している
- □ 遮光フードを装着している(CGシリーズおよびオプションの遮光フードをお持ちの場合)
- □ モニターのUSBアップストリームポートとコンピュータのUSBダウンストリームポートをUSBケーブル で接続している(ソフトウェアでモニターを操作するために必要です。)



□ CX/CSシリーズの場合、モニターの電源を入れてから60分以上経過している(定期的な自動調整をおこなうために必要です。)



カラーマッチングに適した環境を整える

写真プリントの色の見え方はそれを見る環境の光によって変化します。正しく色を確認するためには、常 に同じ条件で評価できるように照明を整え、環境光をコントロールする必要があります。



照明について

カラーマッチングに適した環境にするためには印刷の基準となる色に環境光を整える必要があります。部 屋の照明は「昼白色」の高演色照明をお勧めします。



付属ソフトウェアについて

モニターの色を合わせるためにソフトウェアを使用します。お使いのモニターによって付属ソフトウェア が異なります。



※1 ColorNavigatorを使用することもできますが、使用するためには別途ライセンスパックのご購入が必要です。 ※2 ColorNavigator Elementsも当社Webサイトからダウンロードして使用できますが、ColorNavigatorのご使用をお勧めします。

ソフトウェアは付属の「EIZO LCDユーティリティディスク」からインストールします。また、当社Webサ イトから最新版のColorNavigator ElementsまたはColorNavigatorをダウンロードすることができます。 http://www.eizo.co.jp 「ColorNavigagor Elements」または「ColorNavigator」で検索



ColorNavigator Elementsをインストールする

Windows



- ・ユーザーアカウントに「コンピュータの管理者」権限が必要となります。
- ・ユーザーアカウントの権限設定についてはシステム管理者に問い合わせてください。

1. CD-ROMドライブに「EIZO LCDユーティリティディスク」を挿入します

メニューが表示されます。



2. ソフトウェアをインストールします

Macintosh

1. CD-ROMドライブに「EIZO LCDユーティリティディスク」を挿入します

「EIZO LCD Utility」アイコンがデスクトップに表示されます。

2. ソフトウェアをインストールします

Windows

・ユーザーアカウントの権限設定についてはシステム管理者に問い合わせてください。

1. CD-ROMドライブに「EIZO LCDユーティリティディスク」を挿入します

メニューが表示されます。

★ EIZO LCD Utility Disk average (2007) マニュアル (27)ウェア (27)オメーション) モニター(こ表示した写真と、 ブリントした写真を見比べて モニターの色合いと明るさを 調整するシフトウェアです。 ソフトウェアを使用する前に、 USB ケーブルでモニターとコ ンピュータを接続してください。	 ①「ソフトウェア」タブをクリックします。 ②「ColorNavigator」をクリックします。 画面が表示されます。
ColorNavinator	
- インストール 取扱説明書	インストーラが起動します。

2. ソフトウェアをインストールします

Macintosh

1. CD-ROMドライブに「EIZO LCDユーティリティディスク」を挿入します

「EIZO LCD Utility」アイコンがデスクトップに表示されます。

※Mac OS X 10.4または10.5の場合は「ColorNavigator 6(for 10.4, 10.5)」アイコンをダブルクリックします。

2. ソフトウェアをインストールします

モニター画面と写真プリントのカラーマッチングをおこなうためには、モニターを最適な状態に調整するだけではなく、レタッチソフトウェアやプリンタを正しく設定することも重要になります。

ソフトウェアの概要

ColorNavigator Elementsは、写真プリントとモニター画面のカラーマッチングができるソフトウェアです。わずか4ステップの簡単操作で、カラーマッチングができます。

モニターを調整し、写真表示に適した状態にします。

1. ColorNavigator Elementsを起動します

Windowsの場合

デスクトップ上のColorNavigator Elementsアイコン のショートカットをダブルクリックします。

アプリケーションフォルダ内のColorNavigator Elementsアイコンをダブルクリックします。 Dockに追加しておくと、以後起動するときに便利です。

ColorNavigator Elementsを起動すると、メニューが表示されます。

2. 手順を確認して「スタートする」をクリックします

3. 調整番号を選択し、「1.基本設定」をクリックします

カラーマッチング用写真をレタッチソフトウェアで表示する

次に、色合わせに使用する写真をプリントするために、写真データをレタッチソフトウェアで表示しま す。

モニター画面と写真プリントをカラーマッチングさせるためには、レタッチソフトウェアやプリンタを正しく設定 することが大切です。P。18に進んで、レタ<u>ッチソフトウェアの設定をしてください。</u>______ **ColorNavigatorを使用してモニターを調整する**

ソフトウェアの概要

ColorNavigatorを使うと、簡単に精度の高いモニター調整を実行できます。また、きめ細かな微調整やモニター管理をおこなうことができます。この冊子では、モニター表示と写真プリントのマッチングのための、最も簡単な手順を説明します。

000	ColorNavigator 6		
	ColorEdge CX240		
目標 Web向けコンテンツ作成用 写真用 印刷用		80 cd/m ² 最小値 5000 K 2.20 2.20 2.20 標準 未調整 未調整	調整 検証 高度な機能 ▼
調整目標作成 削除		詳細	
環境設定			終了

モニターキャリブレーション

モニターを写真表示に適した表示に調整します。

1. ColorNavigatorを起動します

Windowsの場合

蝶(チョウ)のアイコンをダブルクリックします。

Mac OS Xの場合

↓ Dockの蝶(チョウ)のアイコンをクリックします。

ColorNavigatorが起動し、メインウィンドウが表示されます。

2. 調整目標を選択します

3. 測定器を準備します

CX/CSシリーズの場合

外付けの測定器をモニターのUSBダウンストリーム ポートに接続します。

4. モニターのキャリブレーションを実行します

キャリブレーションが完了すると結果表示画面が表示されます。

認し、「完了」をクリックします。

	目標
۲	印刷用
	Web向けコンテンツ作成用
	写真用

始めの画面に戻ると、調整目標名の横に青丸印のが 表示されます。

モニター画面と写真プリントをカラーマッチングさせるためには、レタッチソフトウェアやプリンタを正しく設定 することが大切です。P.18に進んで、レタッチソフトウェアの設定をしてください。

次にすること

モニターの画面と写真プリントをカラーマッチングするためには、写真データを表示するレタッチソフト ウェアのカラー設定を正しく選択する必要があります。ここでは、代表的な3つのソフトウェアでカラーマッ チングに適した推奨設定を紹介します。そのほかのソフトウェアの設定方法は当社Webサイトを参照してく ださい。

http://www.eizo.co.jp/i/retouch_soft/

Adobe Photoshop Elements 11

次の設定は初期設定のままです。初期設定のままご使用の場合は画像を正しく表示できています。

Adobe Photoshop CS6

次の設定は初期設定のままです。初期設定のままご使用の場合は画像を正しく表示できています

ΝΛΕΝΛΟ
INIEINIU

レタッチソフトウェアを設定する

Canon Digital Photo Professional

手動での設定を変更する必要があります。

Windowsの場合

Mac OS Xの場合

環境設定	1 「Digital Photo Professional」メニューから「環境
基本設定 表示設定 ツールバレット カラーマネージメント	設定」を選択し、表示された画面で「カラーマ
標準作業用色空間 ● \$8C8	ネージメント」タブを選択します。
Adobe RGB	「「標準作業田角空問」で、管理する角空間に合わせ
Apple RGB	
O ColorMatch RGB	(「sRGB」または「Adobe RGB」を選択します。
カラーマッチング設定	右ページの「参考:「sRGB」と「Adobe RGB」に
SRCB	ついて」を参考にして選択してください
● モニタブロファイル 参照 Macintosh HD/ユーザ/knab014/ライブラリ/ColorSync/Profiles/100070595X2462W EL	
印刷用プロファイル: マッナンク方法:	3 カラーマッチング設定」の「表示用」で、「モニ
なし 印第 ● 相対的な色域を維持	タプロファイル」を選択し、「参照」ボタンをク
CMYKシミュレーション用プロファイル: マッチング方法:	リックして、作成した調整目標のプロファイルを
 ▲ U ● 相対的な色域を維持 	
Easy-PhotoPrintで印刷する時のマッチング方法	設定します。
 ○ 和別的な色域を維持 	右ページの「参考:表示用のモニタープロファイ
	ルについて」を参考にして選択してください。
	調整目標を変更したら必ずプロファイルの設定を
キャンセル OK	おこなってください。
	4 「OK」をクリックして画面を閉じます。

参考 表示用のモニタープロファイルについて

- ・「モニタープロファイル」とは、モニターがどのような色を表示するか、といった情報をシステムに伝えるデータファイルです。プロファイルを正しく指定することで、システムが色を正しく管理できるようになります。
- ・Canon Digital Photo ProfessionalをMac OS Xでお使いの場合、次のプロファイルを使用します。
 - ColorNavigator Elementsをお使いのときは、「モニター名(シリアル番号)_CNE_調整番号.icc」という形でファイル名 が設定されます(例:CX240(12345678)_CNE_1.icc)。
 - ColorNavigatorをお使いのとき、初期設定では「モニター名(シリアル番号)識別コード.icc」という形でファイル名が設定されます(例:CX240(12345678)0000001.icc)。

初期設定ではプロファイルは「ライブラリ」-「ColorSync」-「Profiles」フォルダに保存されます。

▶ デバイス		▲ 変更日	91X	個現 ノイルノノ
▶ 共有	▼ 📠 ライブラリ	13:28		フォルダ
▼ 福武	Application Support	13:28		フォルダ
1 デスクトップ	Assistants	13:27		フォルダ
	🕨 🖿 Audio	13:27		フォルダ
A アプリケーション	Autosave Information	13:28		フォルダ
	Caches	13:28		フォルダ
一會規	Calendars	13:28		フォルダ
▼ 検索	ColorPickers	13:27		フォルダ
└ 今日	ColorSync	13:30		フォルダ
昨日	Profiles	13:42		フォルダ
過去1週間	CX240(12345678) CNE 1.icc	13:29	4 KB	ICC Profile
🔯 すべてのイメージ	CX240(12345678)00000001.icc	13:29	4 KB	ICC Profile
🤯 すべてのムーピー	Compositions	13:27		フォルダ
🔯 すべての書類	Cookies	13:28		フォルダ
	37 項目中の 1 項目を選択、39.82 GB 空	17.7 7		7
	ColorNavigat	tor Flomor	tsのプロ	コファイ

次にすること

カラーマッチングに適したプリンタの設定をおこないます。P.22に進んでください。

カラーマッチングに適したプリンタの設定方法について説明します。 この冊子では次の場合を例に説明します。

- OS : Windows 7
- ・レタッチソフトウェア: Adobe Photoshop Elements 11

1. 「ファイル」メニューから「プリント」を選択します

プリント設定画面が表示されます。

2. 「プリンターを選択」で使用するプリンタを選択し、「詳細オプション」をクリックします

Photoshop Elementsの詳細オプション画面が表示されます。

3. 詳細オプション画面の内容を設定します

	1「カラーマネージメント」タブを選択します。
D からしまた D からしまたた D からしまたた D からしまたた D からしまたた D からしまたたた D からしまたた D か	 2「カラー処理」で「Photoshop Elementsによるカラー管理」を選択します。 3「マッチング方法」で「相対的な色域を維持」を設定します。 プリンターの環境設定」をクリックします。

プリンタのプロパティ画面が表示されます。

4. プリンタのプロパティを設定します

Canon製プリンタの場合 (PIXUS MG6330の例)

EPSON製プリンタの場合 (Colorio EP-805Aの例)

次にすること

お使いのソフトウェアでモニターの微調整をおこないます。レタッチソフトウェアで写真データを表示したままにしてください。

ColorNavigator Elementsを使用する場合は P.26に進んでください。	ColorNavigatorを使用する場合は P.28に進んでください。
ME	ΕΜΟ

レタッチソフトウェアに表示している写真をColorNavigator Elementsに取り込み、取り込んだ写真とプリ ントした写真を見ながらモニターを調整します。

1. 表示写真を取り込みます

プリントが終了したら、レタッチソフトウェアに写真を表示したまま、再度ColorNavigator Elements に戻り、画面右上にある「取り込み」ボタンをクリックします。

2. 画面を調整します

取り込んだ写真がColorNavigator Elements上でプレ ビュー表示されます。 プリント写真を見ながら、プリント写真に合うよう にモニター画面を調整します。

明るさを微調整します。
 バーを左右に移動して調整します。
 色合いを微調整します。
 9枚のサンプル表示の中からプリントした写真に近いもの
 を選択してクリックします。クリックしたものと同じ色合

を選択してクリックします。クリックしたものと同じ色合いにモニターの表示が変わります。下のスライダーを使うと、色合いの変化量を調整できます。

3 色合わせが完了したら、「微調整の完了」ボタンをクリックします。

ColorNavigatorでは手動調整という機能で微調整をおこなうことができます。

1. 最初に、レタッチソフトウェアの表示と写真プリントの色を比較します

2. メインウィンドウの「高度な機能」から「手動調整」を選択します

手動調整画面が表示されます。

3. プリントとモニター画面を見比べながら「白色点」および「輝度」を調整します

※手動調整の詳細はColorNavigatorの取扱説明書を参照してください。

4. モニターのキャリブレーションを実行します

測定が完了すると結果表示画面が表示されます。

	目標
۲	80cd 0.3cd (0.3457, 0.3587) 2.20
	印刷用
	Web向けコンテンツ作成用
	写真用

始めの画面に戻ると、調整目標名の 横に青丸印 (●または)●が表示され ます。

定期的な調整が必要な理由

モニターは、使い続けると経年変化が起きて徐々に暗くなり(輝度が落ちる)、色味が変わるため、正しい色で表示できなくなります。そのため、定期的に元の状態に戻す作業、つまり、モニターの再調整が必要になります。ColorNavigator ElementsまたはColorNavigatorで設定する事ができます。

設定方法

ColorNavigator Elementsの場合

初期設定の状態では、調整が完了した時点からモニターの使用時間 が200時間経過するたびに、再調整をおこなうように設定されていま す。再調整のタイミングは環境設定パネルから変更できます。

ColorNavigatorの場合

- メインウィンドウの「高度な機能」から、お
 使いの機種に応じて次の項目を選択します。
 - ・CGシリーズの場合:「SelfCalibration設定」

 - ・CX・CSシリーズの場合:「SelfCorrection設定」

CGシリーズの場合

✓ SelfCorrectionを有効にする

000

000

📀 印刷用

📀 写真用

80cd 6500K 2.20

100cd 5500K 2.20

🔗 Web向けコンテンツ作成用

emulate sRGB IEC61966-2.1

ColorNavigator 6 ColorEdge CG246

- 2「SelfCorrectionを有効にする」をチェックします。 モニターの使用時間で再調整のタイミングを設定 できます。初期設定では200時間経過するたびに、 再調整をおこなうよう設定されています。
- 自動再調整をおこなう目標は最大4つ設定できます。自動再調整をおこなう目標に選択された目標には十字マークのが付けられます。
 - ※リストの目標にマウスカーソルを置いてマウ スを右クリックするとメニューが表示されま す。Mac OS Xの場合はcontrolキーを押しなが らクリックします。

詳細な情報について

目標

より詳細な情報をお探しの場合は次の情報を参照してください。

名前の変更

目標のエクスポート.

SelfCalibration目標に設定

ColorNavigator 6

SelfCorrectionのスケジュール実行によってモニターの調整状態を維持します。 モニターがパワーセーブに移行するときにSelfCorrectionが開始されます。

EIZO LCDユーティリティディスク

モニター調整のためのソフトウェア(ColorNavigatorまたはColorNavigator Elements)のほかにモニターの取扱説明書や画面調整パターン集などが収録されています。

EIZO Webサイト (http://www.eizo.co.jp)

各機種の互換性情報や最新のソフトウェアのダウンロードをすることができます。 また、http://www.eizo.co.jp/i/color_matching/ にアクセスすると、マッチング手順の最新情報をご覧いた だけます。

EIZOコンタクトセンター

EIZO コンタクトセンターでは、製品のお取り扱いや機能説明、ご購入に関するお問い合わせ、ご相談を受け付けています。

ナビダイヤル 200-557 (通話料はお客様のご負担となります)

センター営業時間:月曜日~金曜日 9:30~17:30(祝日、当社休業日を除く)

http://www.eizo.co.jp Copyright © 2013-2014 EIZO株式会社 All rights reserved. 第3版 2014年3月 Printed in Japan. 00N0L820C2 (U.M-COLOREDGE-JA)